



# 総合教育センターだより

## Be Connected



センターマスコット センタ君

平成26年5月16日(金)  
第62号(通算第145号)  
京都府総合教育センター  
TEL: 075-612-3266

## カリキュラムルーム紹介



こんなことができます

### 教育情報・資料の提供

★多くの教育関連資料や学習指導案を見ることができます。また、視聴覚教材や授業実践例を視聴できます。

### コンサルテーション

★「教科指導で行き詰まっている」「学級経営で困っている」「保護者や地域との連携にいいアイデアが…」などの相談に経験豊富なアドバイザーが答えます。

### カウンセリング

★職場や先生自身の悩みに関して相談できます。

### 交流・研究協議の「場」の提供

★小グループで授業づくり等について話し合えます。

### 【利用時間】

平日: 9時~17時

土曜日: 13時~17時

※北部研修所は、第2・4土曜日のみ利用可能

※初任者研修実施日は20時まで。

ただし18時以降利用される場合は18時まで、また土曜日に利用される場合は、前日の午前中までに予約が必要です。

### 【問い合わせ】

総合教育センター: 075-612-3266

北部研修所: 0773-43-2934

気軽に御利用ください!

## 講座報告

4月17日(木)、24日(木)  
於: 総合教育センター

### 初任者・新規採用者研修共通

### 「初任期スタート」講座 a b

初任者・新規採用者の講座が始まりました。各学校における教育活動への展望や教職員としての自覚について学びました。



秋に向けて学級経営等に生かせる指導方法を学びませんか

開催日と会場  
が決定しました



番号	講座名	講座開催日時	お薦めポイント
855	思春期のライフスキル教育講座シリーズⅠ 【会場: 総合教育センター】	8月4日(月) 9:00~17:00	児童生徒に教室での人間関係等に適正に対処する能力(ライフスキル)を育成する指導方法を学びます。 2学期からの学級経営に生かします!! ※シリーズⅠ・Ⅱを通して受講してください。
856	思春期のライフスキル教育講座シリーズⅡ 【会場: 府立桃山高等学校】	8月5日(火) 9:00~17:00	

夏は

## 教科等の勉強をしませんか？

大学で

平成26年度7月～8月に**大学と連携して**、主に**大学を会場として**実施する講座を紹介します。  
詳しくは、『平成26年度研修講座の概要』を御覧ください。

番号	講座名	講座開催日	会場
440	中学校数学科教育講座	7月29日(火)	京都橘大学
445	中学校英語科教育講座	7月30日(水)	キャンパスプラザ京都
431	小学校算数科教育講座	7月31日(木)	京都教育大学
451	中学校・高等学校保健体育科教育講座	8月19日(火)	
446	中学校・高等学校国語科教育講座Ⅰ	8月20日(水)	
428	小学校国語科教育講座a	8月1日(金)	同志社女子大学 京田辺キャンパス
429	小学校国語科教育講座b	8月8日(金)	
453	高等学校英語科教育講座	7月31日(木)	京都外国語大学
452	高等学校数学科教育講座	8月6日(水)	京都産業大学
542	高度情報化とセキュリティ講座	8月6日(水)	京都大学 学術情報メディアセンター南館
448	中学校社会科・高等学校地理歴史・公民科教育講座	8月20日(水)	佛教大学

## 夏は魅力ある「特別支援教育」の講座が目白押し！！



番号	講座名(略称)	講座開催日	お薦めポイント
521	「アセスメント」講座	8月8日(金)	「MSPA」(発達障害の特性別適応評価チャート)について知り、指導・支援に生かす方法を学びます。
531	「読み書き困難の理解」講座	8月28日(木)	読み書き障害に見られる視覚・聴覚の課題について理解し、LDの根本的な課題に対応する有効な支援について学びます。
533	「高等学校の進路支援」講座	9月17日(水)	発達障害のある子どもの青年期までに付けておくべき力についての理解を深め、大学での支援の実際を聴き、自立と社会参加を見通すポイントについて学びます。
535	「聴覚・視覚障害教育」講座	8月6日(水)	視覚障害及び聴覚障害のある子どもの教育について理解するとともに、通常の学校に在籍する聴覚障害のある子どもの指導・支援について学びます。

## 出前講座

職場の活性化、学校等での研修を支援します



申し込み方法や連絡先は、各校に配付している『平成26年度研修講座の概要』のP.14～15で御確認ください。  
センターホームページ(ITEC)トップページのバナー(「出前講座申込書」)からも御覧になれます。

- ◆申込状況によっては、希望される時期や日程でお受けできない場合があります。
- ◆同じ機関から同一講座への申込は、年1回を原則とします。